



# 令和6年度 下田市立稲梓小学校 グランドデザイン

## 【国の方針】生きる力

- ・知識及び技能の習得
- ・思考力、判断力、表現力等の育成
- ・学びに向かう力、人間性等の涵養

## 【県の方針】有徳の人づくり

- ・未来を切り拓く多様な人材を育む教育

## 《学校教育目標》

### 自ら学び 共に輝く 梓っ子

## 【下田市教育大綱】

下田に誇りをもち、未来を切り拓く  
志をもった人

## 【下田市学校教育の基本方針】

未来に向かってたくましく、  
しなやかに生きる子を育む

## PLAN

### 重点目標 ～ ひびき合う 楽しい学校 ～

「ひびき合う」一人の思いや気付き、小さな行動は小さな種。 それを受け止め、つながり、一緒に活動する輪が広がっていく。  
そんな、双方向のあたたかな関わり合いが「ひびき合い」の輪となり、みんなでつくる「楽しい学校」につながっていく。

育成を目指す資質・能力 学びに向かう力、人間性など 学んだことを人生や社会に生かそうとする力

自らの学び(成長)をデザインする児童・教職員 = 気付きの種を育む

## DO

### 学びづくりに向けた取組

- 1 自分の学びをデザインする力を育てる
  - ・基礎学力の向上
  - ・「あずさっ子ステップ」の改良、活用
  - ・ICTを活用した授業や家庭学習の推進
- 2 学びがつながる授業の推進
  - ・授業の中で関わり合い、認め合う場づくり(協働学習)
  - ・間違いや疑問も大切にする、人権意識を大切に授業
  - ・自分ごととして学ぶ「問い」の工夫
- 3 読書の世界を広げる児童の育成
  - ・学校司書を活用した読書教育の推進
  - ・読書に親しむ環境づくり
  - ・家庭との連携・啓発
  - ・ICTを活用し、読書の世界を広げる

#### 【指標】

・授業がわかる子	90%
・自分で計画して学習に取り組む子	90%
・進んでかわかり、考えを伝え 聞く子	90%
・ふり返りを次の学びに生かせる子	90%
・読書を楽しむ子	85%

## 学校経営方針 《育む》

### 心・体づくりに向けた取組

- 1 どの子にも居場所があり協働のある学級学校づくり
  - ・全教職員で全児童に関わり、児童理解を深める
  - ・子供を語る会の設定
  - ・児童理解を深め、授業に生かす
- 2 自分も相手も大切に人権意識の醸成
  - ・人権感覚を高める人権教育の推進
  - ・学校から地域に広がる気持ちの良い挨拶
  - ・リーダーを育て仲間意識を育てる縦割り活動の推進
  - ・心を磨く活動の推進
- 3 進んで体力づくりや健康管理ができる児童の育成
  - ・めあてをもって運動に取り組む
  - ・体を動かす意欲を高める環境づくり
  - ・健康教育の推進

#### 【指標】

・学校が楽しいと思える子	90%
・気持ちのよい挨拶ができる子 返せる子	90%
・あたたかい言葉 きき方をしている子	90%
・友達と協力して解決している子	90%
・進んで運動や外遊びをする子	90%

校内研修 研修テーマ「自ら考え、進んで表現する子」

～子供が自分の学びの過程を実感するふり返り～

## CHECK

### 子供の姿で語る

学校評価アンケート(児童・保護者・教職員)  
学校評議員会 行事反省 等

### 家庭・地域と共にある学校

### 稲梓小コミュニティ・スクール

中学校進学に向けて  
小小交流・小中交流

#### 児童理解

SC・SSWとの連携  
学級懇談会・個人面談

#### 家庭との連携

P.T.A活動での協働  
計画的な家庭学習の見取り  
働き方改革への理解

#### 家庭・地域への発信・受信

子供の表れを伝え情報共有  
各種便りの発行 アンケートの実施  
家庭や地域の想いによりそう

#### 地域人材の活用

ゲストティーチャー  
稲梓の教育と文化を進める会  
区長会・里山倶楽部との連携

#### 安心・安全な学校づくり

(感染症対策・防災・防犯・交通安全)  
交通指導員・地域安全推進委員・駐在さん・地域住民による児童見守り

#### 教師力・学校力を高める

信頼される教職員  
教職員の人権感覚の向上  
校内研修を通じた授業力の向上  
教職員の協働体制の深化

## 自分も相手も大切に人権教育を基盤とした学校づくり